

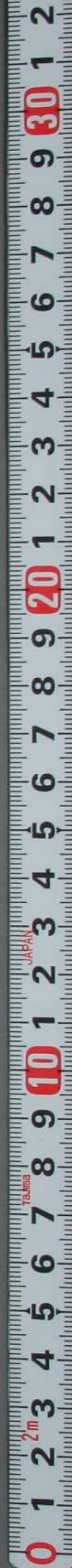
雲霞集  
坤

和装本

ケ 5

44

114





大坪本流雲霞集 坤

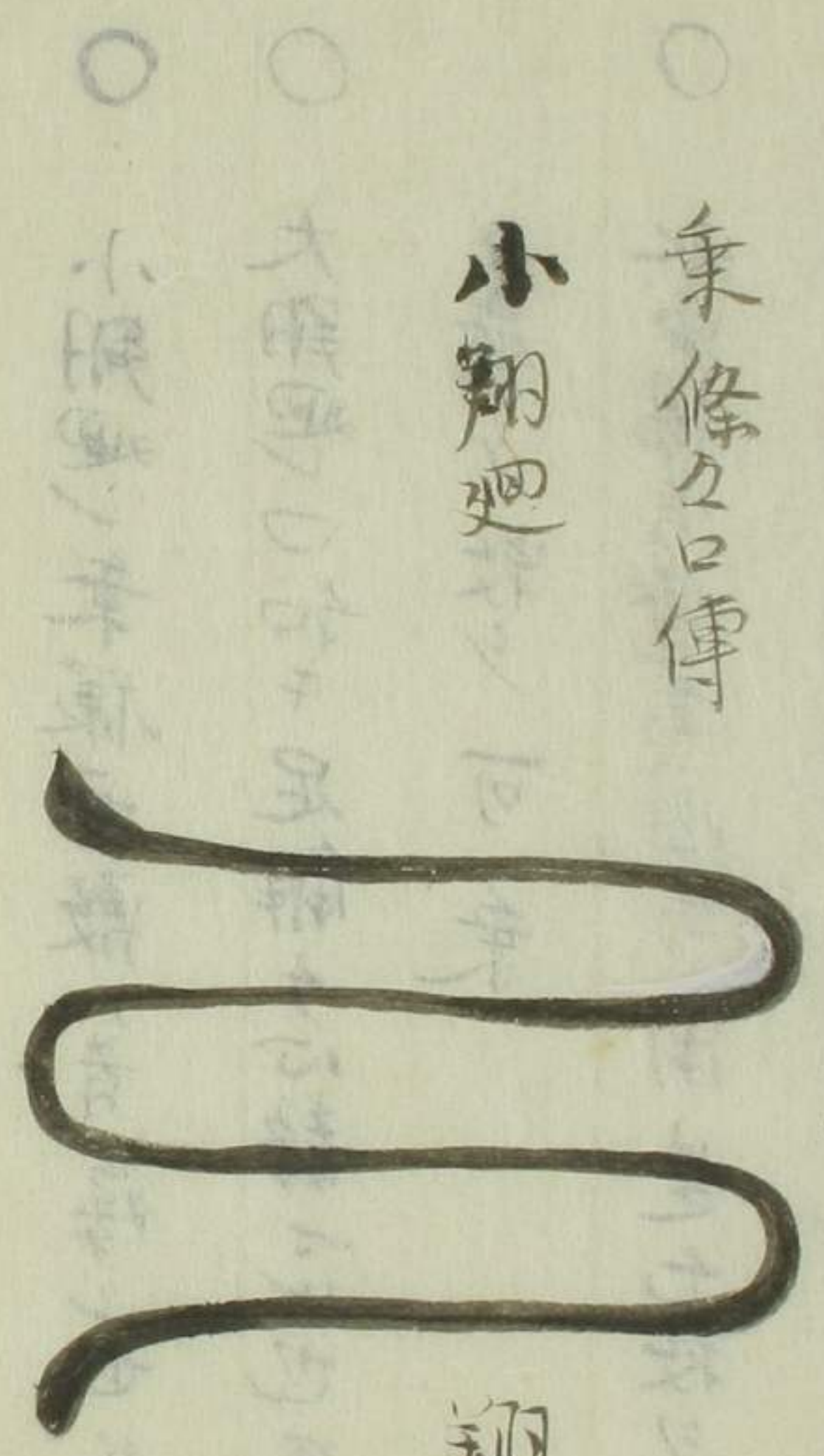
- 小翔廻ノ乗様悪敷、音瘕也心口可乗
  - 大翔廻ノ口和キ足解ケ心静ニル也馬ニヨリ輪ヲ狹ク廣ク教シ可乗
  - 水車揚馬澄馬退馬ニ用是七教シ心得可乗也
  - 輕子形口入定解ケ心静ニル遠ク近ク教シ可乗
  - 九折横歩ノ馬出場荒キ馬口強キ馬ニ寄可也
- 心ヲ乘ニモ是大成秘事也



躍々ハ口強荒キ馬道物ニ可也口和キ足解テ心静  
スレ也

○ 方シ足ス乗事ハ心ヲ乗時吉遠ク近ク救ク可  
乗條ク口傳

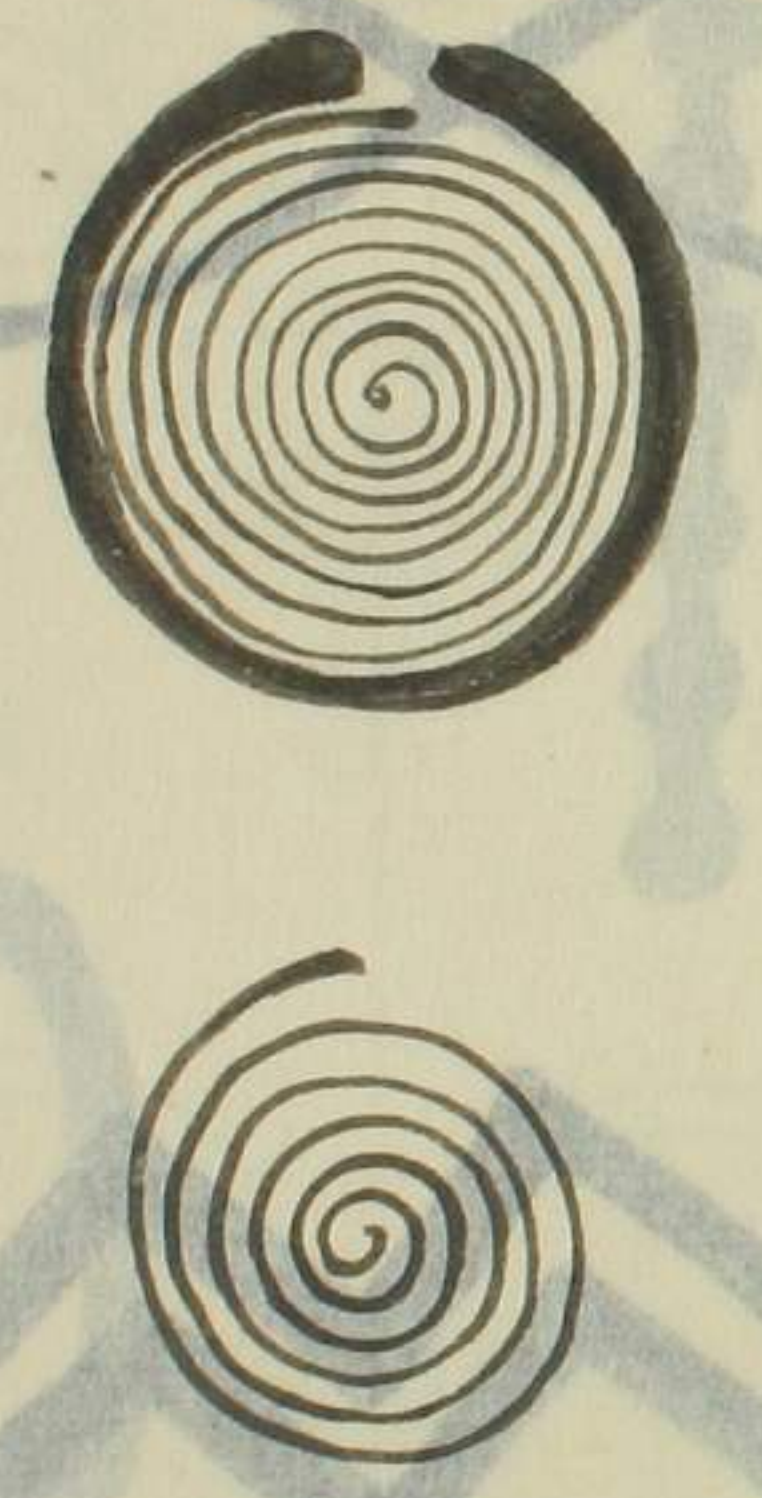
小翔廻  
翔形ト亡云



大和木流ハ廻車也

大翔廻  
水車

輪作凡云  
勢力田ノ渡



不  
廻  
勢  
力  
田  
ノ  
渡

粒形

駁透凡云



九折

山形凡云



躍々

犬翔

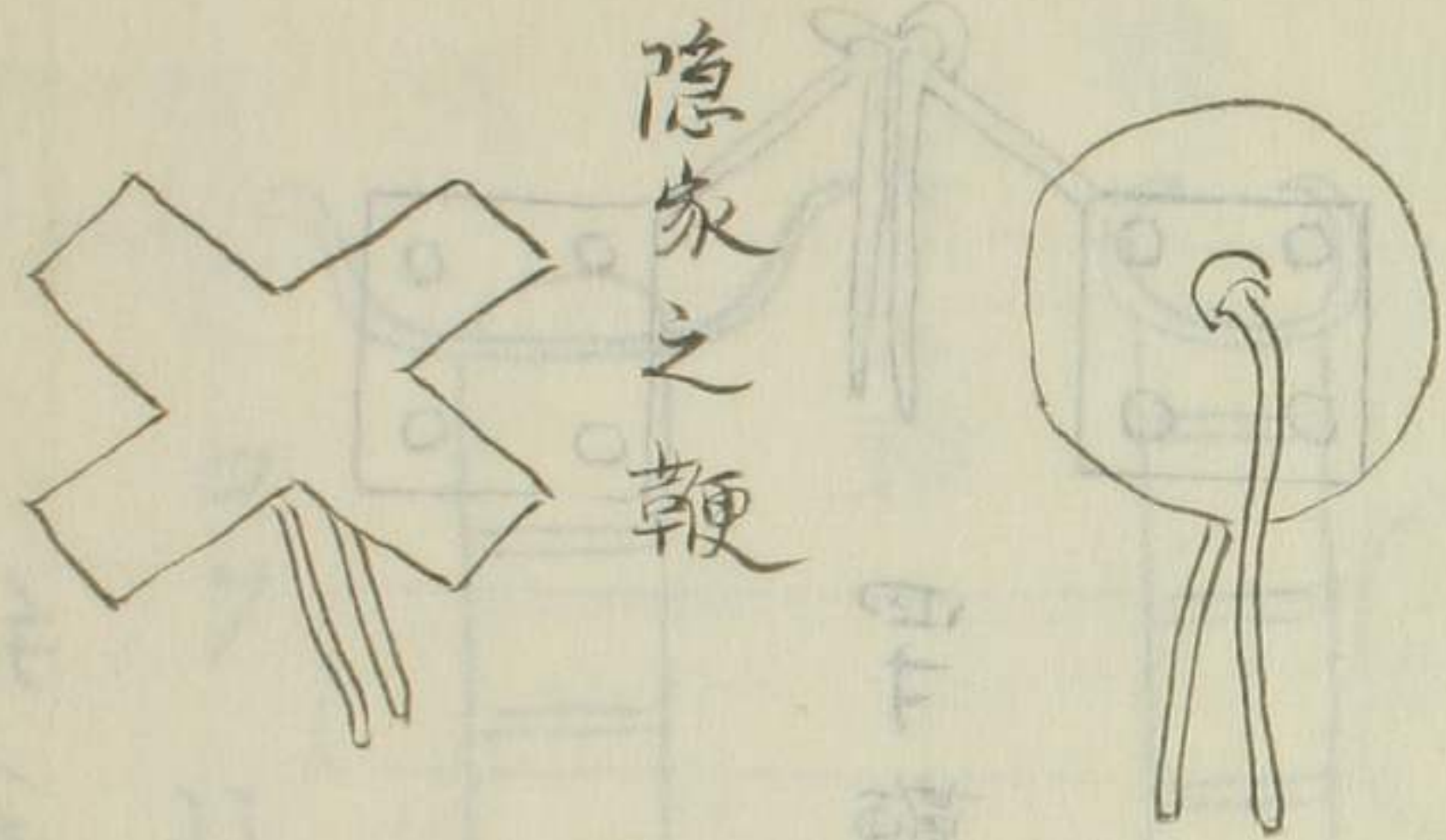
猫足凡云



不定

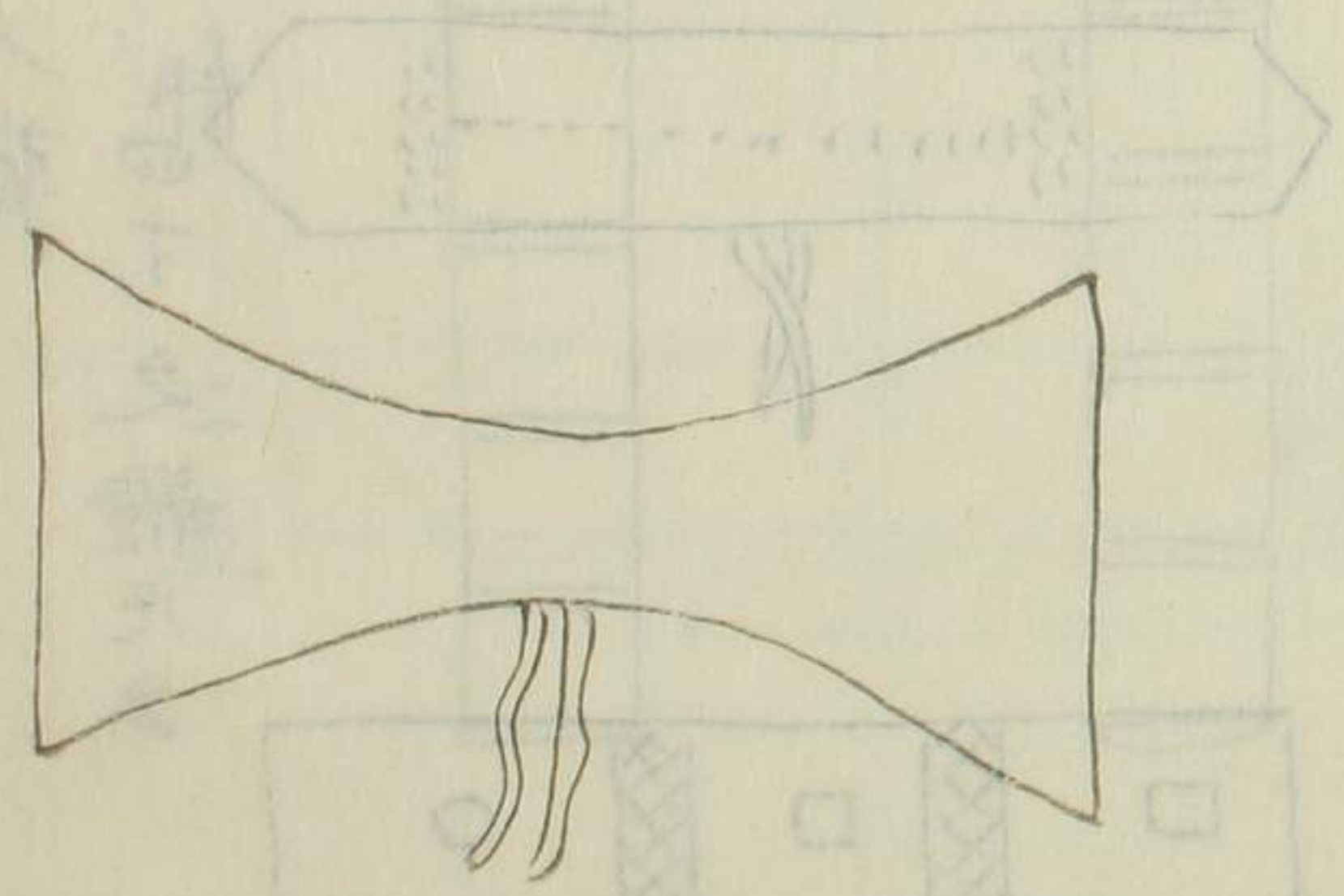
後浪凡云



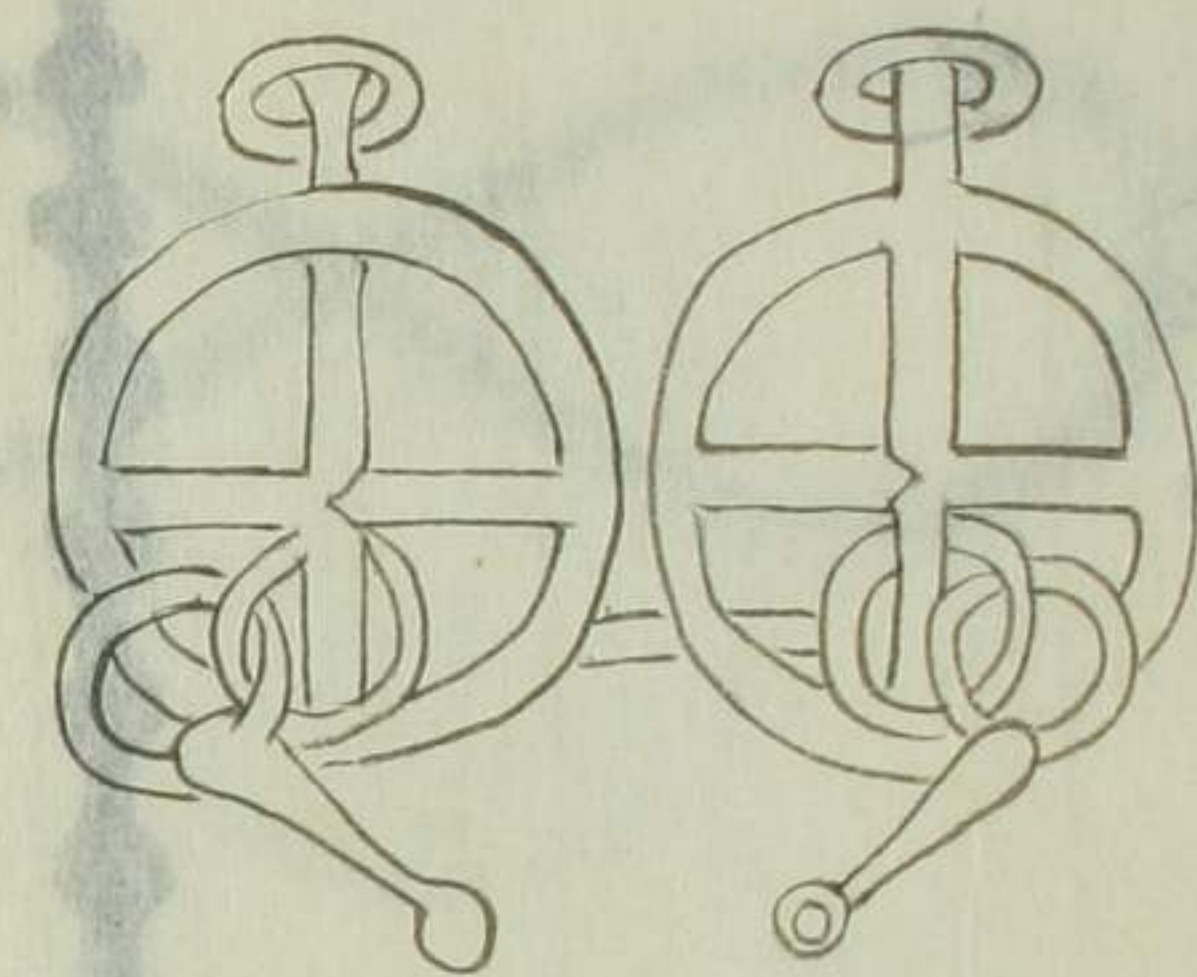


隱家之鞭

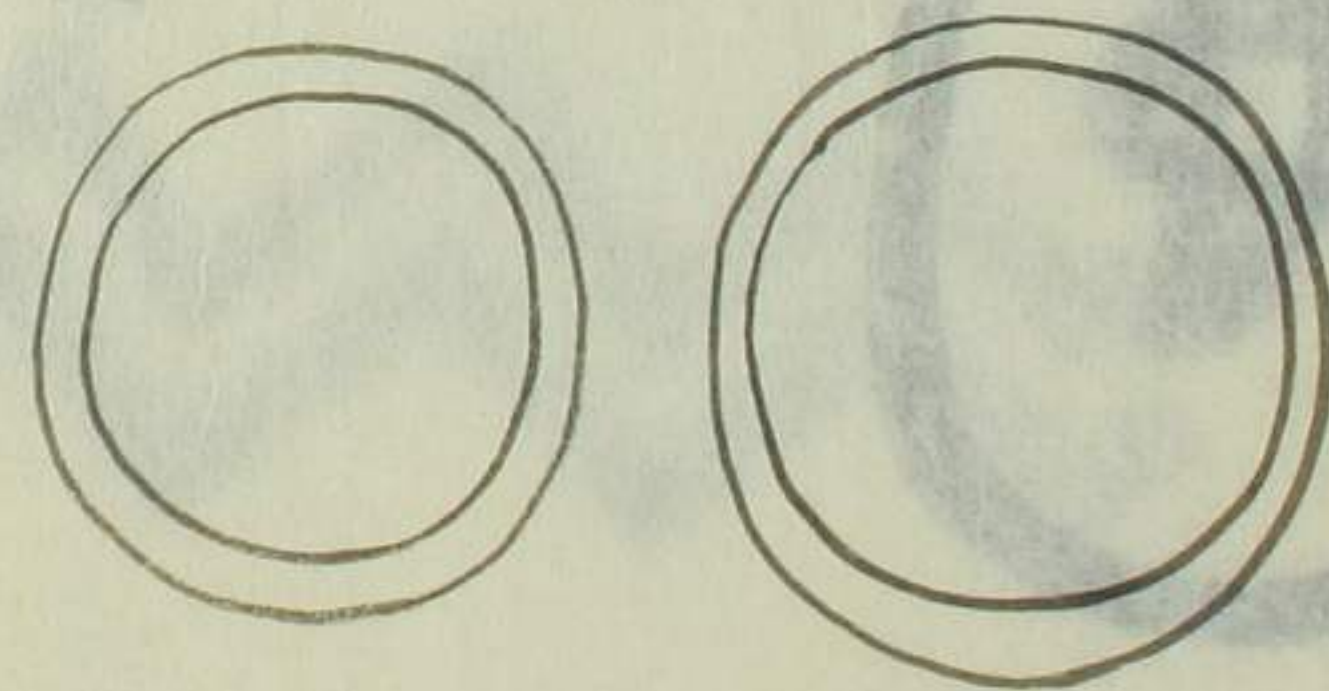
露ノ王



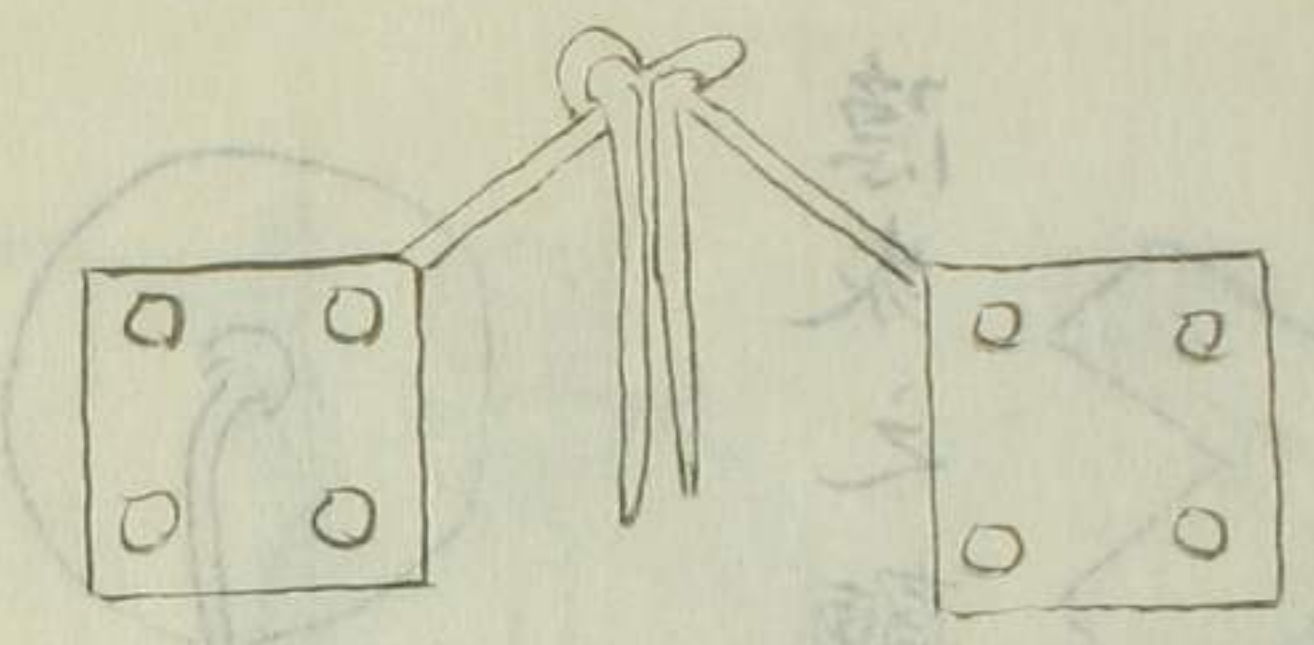
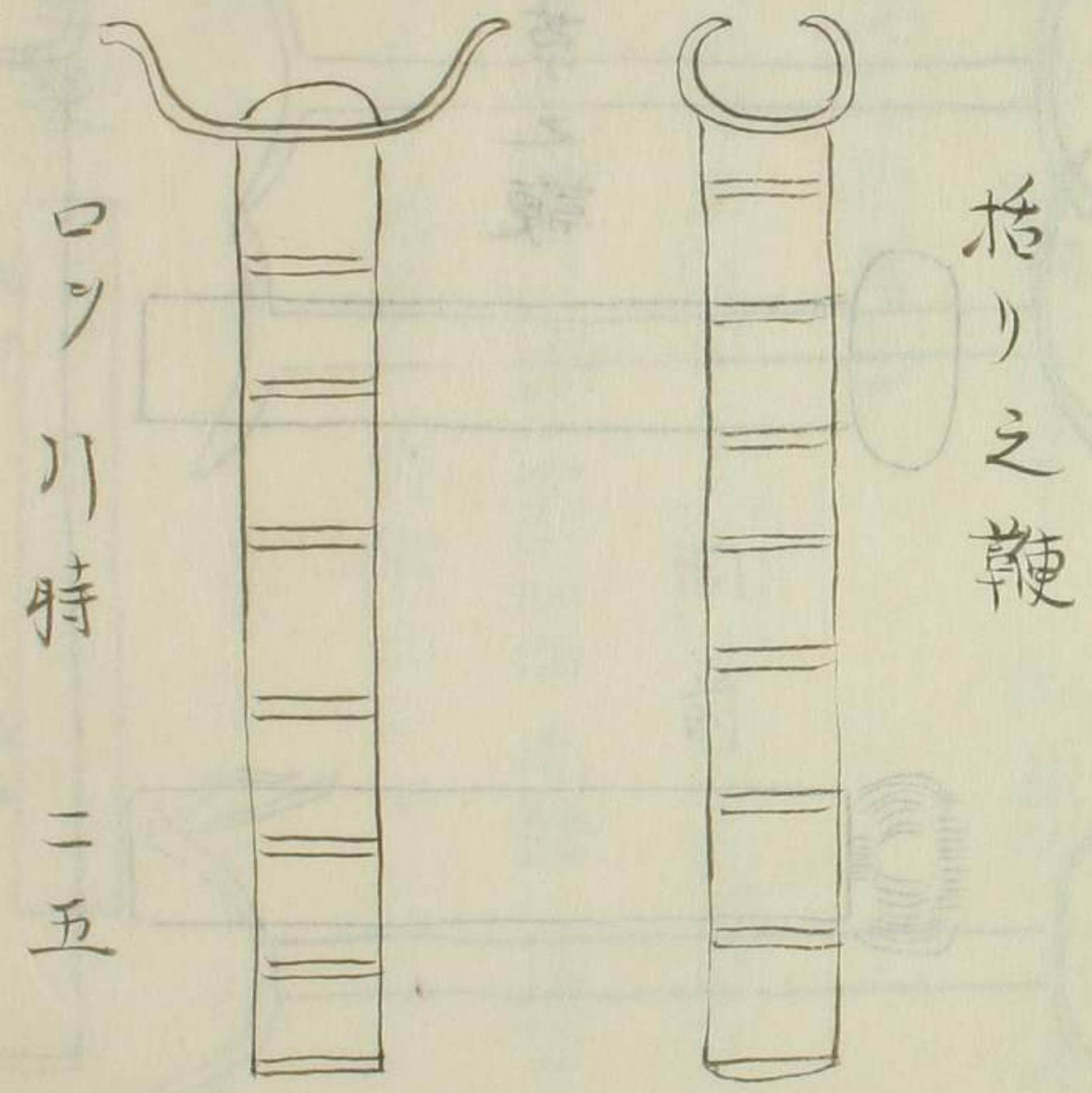
軒子之鞭



直引

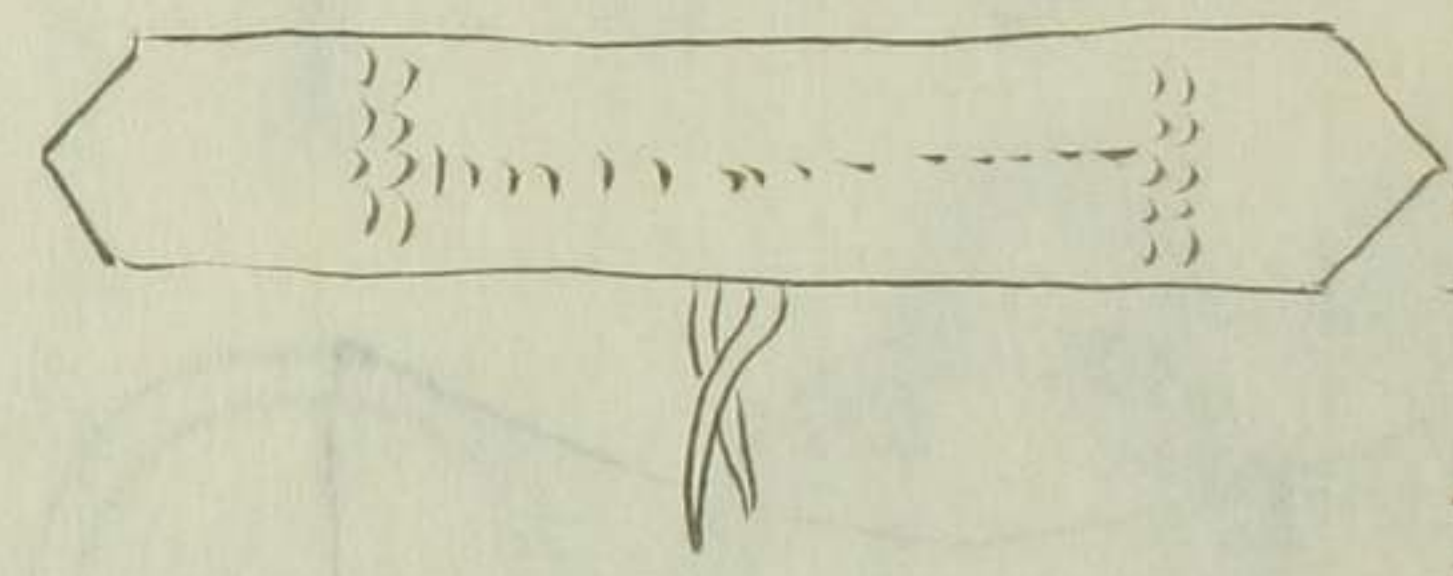


誼放

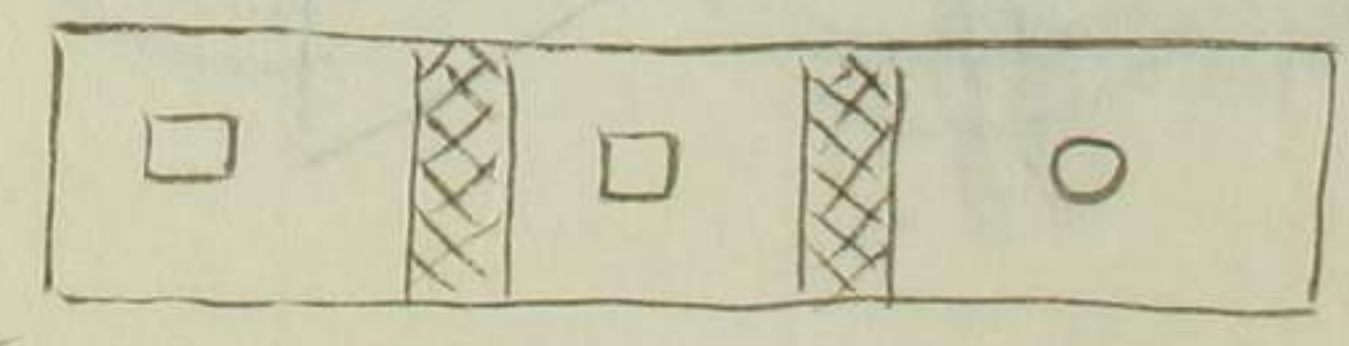


四寸鞭

手ノ内ノ鞭

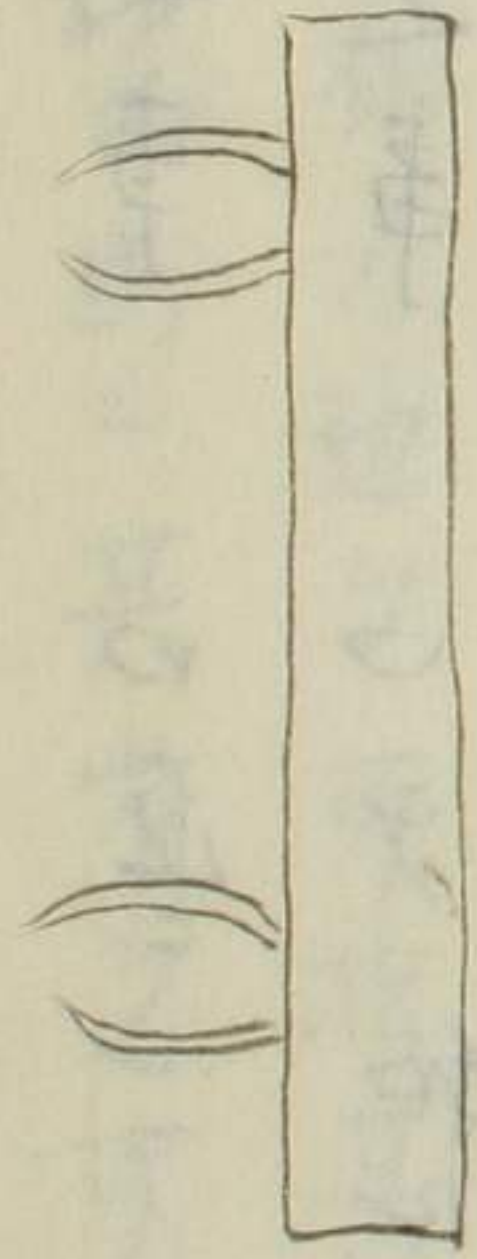


四寸之鞭凡云

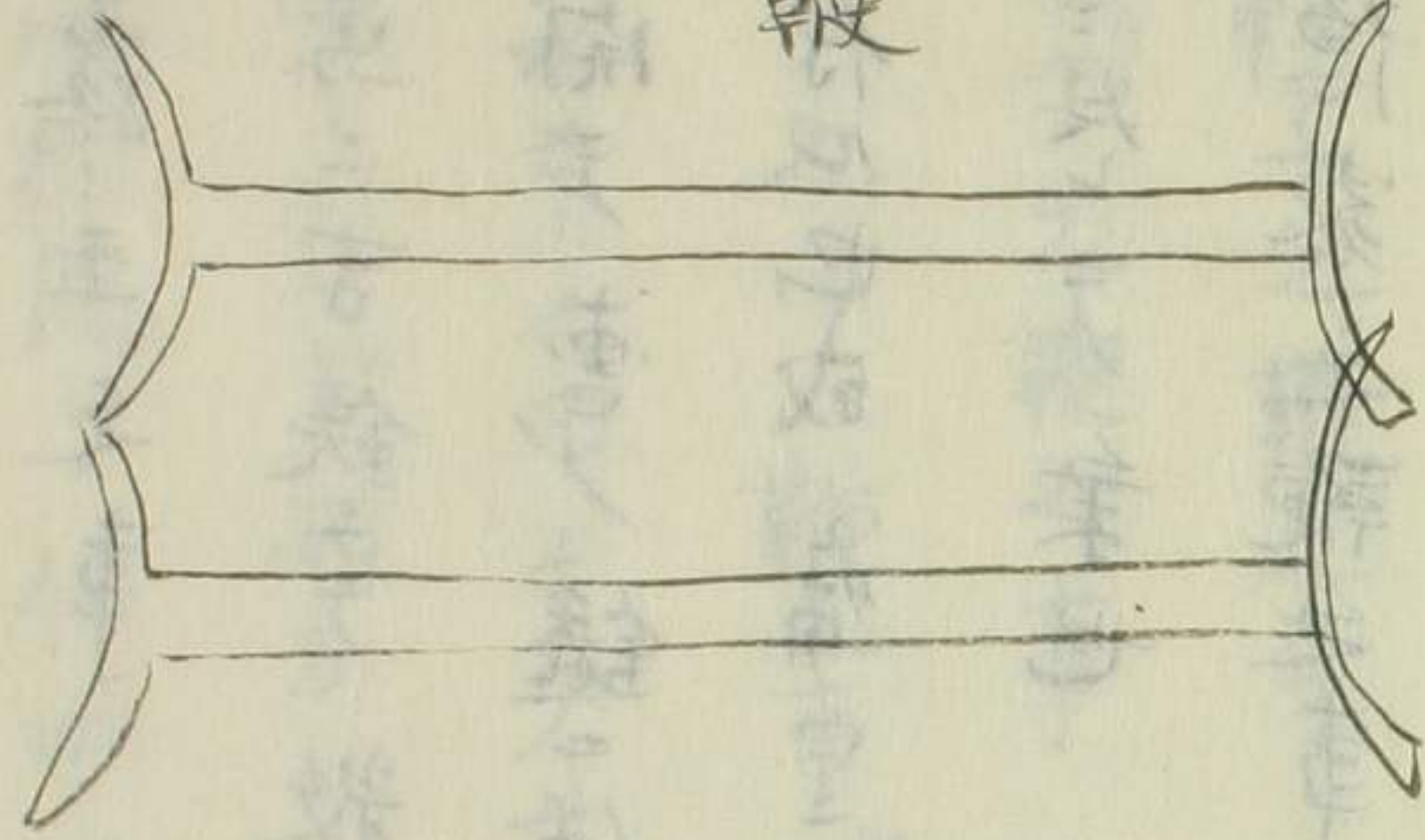


八寸之鞭

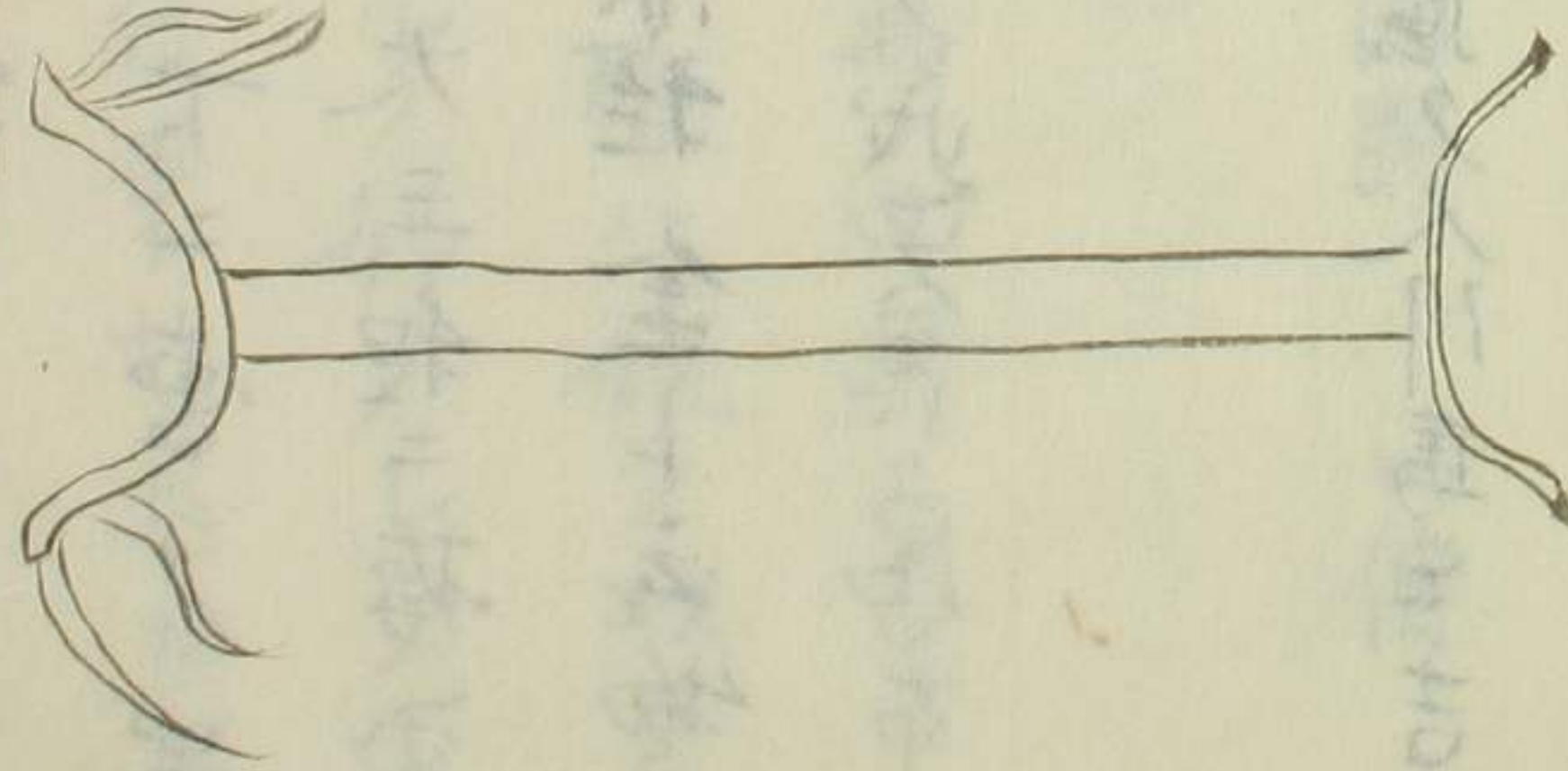
股色之鞭



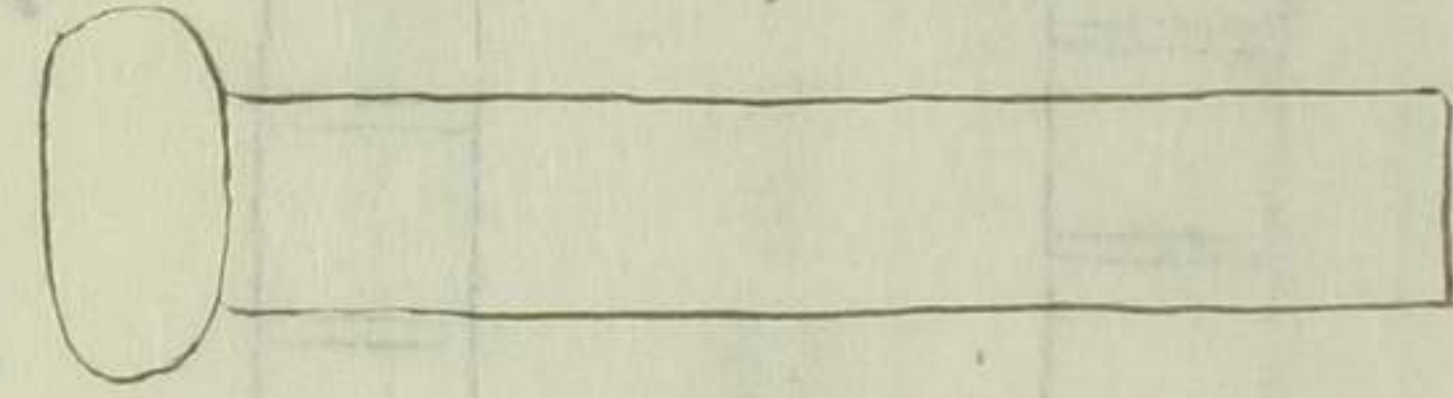
二鞭



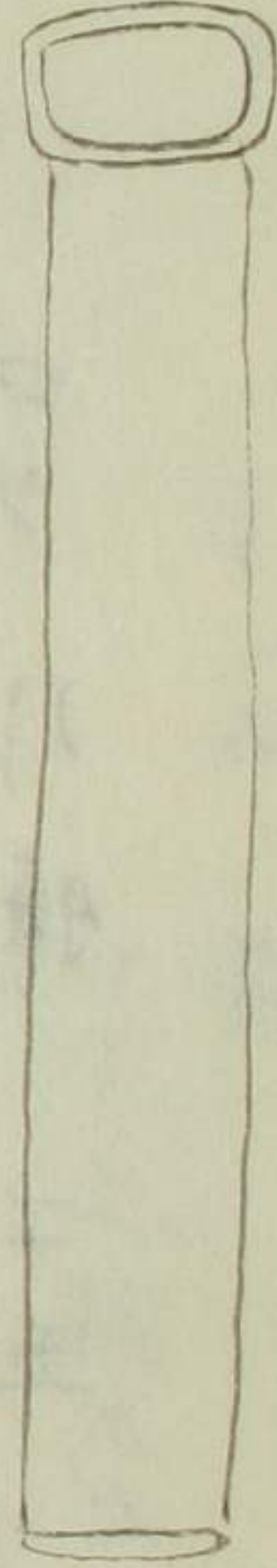
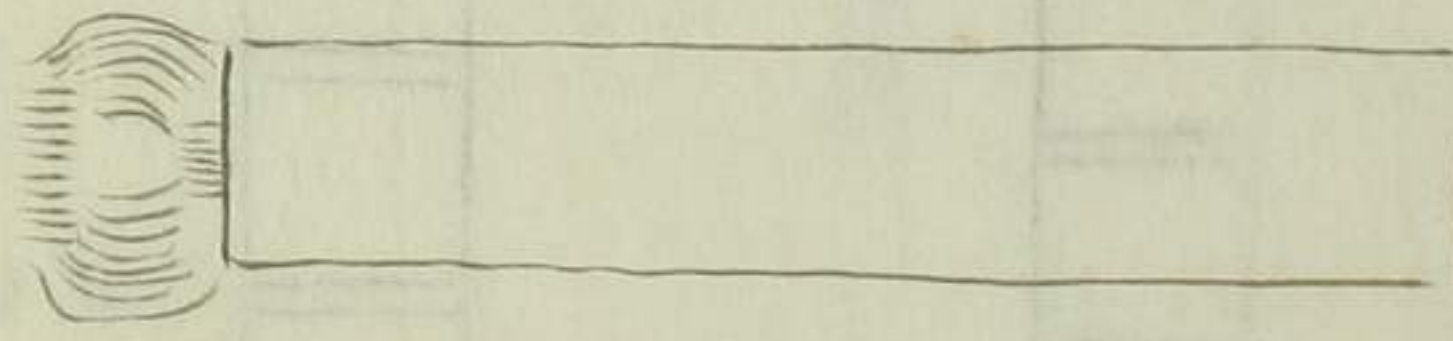
同前



忘草之鞭



忘草之鞭



○ 直川之事 口直ニレテ強ニ吉

○ 誥放之事 口ヲ和ルニヨシ

○ 露玉之事 舌ノ下ニ曹ノ置

馬ニ吉鉄ニテ 散珠玉ノ大玉程ニ存ハルシ

開テ曹ノ鑿ニ付ル也亦挂金ト云物シモ

付ル也或痛口ニテ舌ヲ遮スハ昆布ツ令

ニ卷レテ棄也

○ 隱家之鞭之事 口強ク人川馬ニ吉

○ 鞭子之鞭之變 右同断 口傳

○ 四寸之鞭之事

○ 手之内ノ鞭之事 但四寸ノ鞭也云 萬ノ曲馬ニ吉

○ 永幸ノ曰手ノ裏四寸ノ鞭ハ鉄ヲ以テ長サ

四寸ニシテ兩方ヲ錐ノ先ノ如クシテ中ニ穴ヲ

用細繩ヲ付中指ニ結付棄也退カレ度ハ

前ノ切付ノ切シ可指其外揚馬ニ前

シ指切ル馬ニ其方ヲ可指返馬踏馬ニ



ハ後シ指也

○ 八寸之鞭之事

退ル馬退ス馬ニ吉

鉄ニテハヒノ如クニシテクナリタル者也退

馬ニハ以鞭シ後輪ノ下ニクサリタル所シ

骨ニ當據ニ西方ヘチカケ鞭シシクヘト退

ス馬ニハ前輪ニ以鞭シシキ鞭シ置下強ク

敷テ可乗也

○ 括リ之鞭之事

踏馬ニ言用口傳但ロリ時

○ 志草之鞭之事

百由ニ吉

○ 二鞭之事

痿タル馬ニ吉

○ 股色之鞭之事

馬シ止メ置ニ吉

少サキオノ中ホトニ細キ繩シ付前足ノ

一方ニ腕ノ後ヨリ木シ當テ結付ヘシ木

ハ足ノ向ニ合テ切ルニ馬瘡シク歩ム事ナシ

口傳

○ 毛火之鞭之度

退馬ニ吉左ニ記ス

退馬



○ 退馬ニハ生行リ温メ退ル時尾ノ上ニアテ  
可也其時手ノ内ノ鞭ニテ物付捕付ノハ  
ツレシ可指

同退馬之事  
ニ退ル時鞭ノ組遠シ可指退ル支希也馬

○ ニヨルハシ口傳

○ 五寸金之支  
鉄ヲ以テ角ニウタ也

西方ノハレニ穴シアケ細キ糸ヲ通レ專ノ

舎ノ西方之籠ニ結付ヘシ 是ハ粘口ニテ  
唐ヲ喰トムル馬ニ可也

○ 拍子鼻皮ノ事人喰フ馬ニ可之則糞四

ニ記ス



ニ記ス

○ 拍子鼻皮ノ事人喰フ馬ニ可之則糞四

○ 拍子鼻皮ノ事人喰フ馬ニ可之則糞四



同人喰馬或險キ馬ヲハユ才知リノ木  
 ヲ唐ノハモノ長サニシテ布ニテマキ  
 齒ノ合又操ニ拵テ口ニ入昏夜燈ヲオ  
 キテ羽蒂ニテ面スナテスルヘレ鷹  
 ノ夜ヲ通スコトク夜ヲ重子寝サ  
 スヘカラス人テモ喰ヤニ心静マル  
 ナリ

同人之家馬某者  
 飼ハテシテ  
 其馬ハ  
 長サニシテ  
 布ニテマキ  
 齒ノ合又操ニ拵テ  
 口ニ入昏夜燈ヲオ  
 キテ羽蒂ニテ面スナテスルヘレ鷹  
 ノ夜ヲ通スコトク夜ヲ重子寝サ  
 スヘカラス人テモ喰ヤニ心静マル  
 ナリ



右之馬ニ一寸五分ノ鞭ヲ可用長サ一寸  
五分ニ鉄ニテモヒツカノ如ク亦唐ノ  
ハニニ結履ニテ結付可乗口傳

右同馬ニ舌ノ中程ヲニ所計リ針ニテ  
通レ針目ヲ細金ニテ燒キ通レ置ヘレ

喰止ル也

同人食馬菜之事

鶏カレワ女鳥ノ糞  
産屋ノ内ノカノ糞

右ホ分ニ調合シテ井ノ水シ以テ用ヘシ有

日ノ内ハ發ル夏ナレ大秘事也内蒸ニ以テ

同人食馬菜法

○ 黃柏 若

○ 胡黃連

右四味ホ分ニ細末レテ蒸レ用手繩ニ筋

遠服懸ニシテ強ク頭ヲ釣上筒ニテ可飼

筒ニテ強ク可當筒責ト云惣別茶飼ト

キハ右ノ仕掛ヲ可トス

同人喰馬薬法

藜五合

挽茶三服成程能茶

右酒ニテ煉合用也或ハ三日或ハ七日ホト喰止ルト可知也

右同馬ニ旋シ里ヤキニシテ酒ニ用ユ

○ 荒馬鞆置許仕其外而曲ニアクタクト云フ

莫ラ粉ニシテ馬ノ目ニヒ子リ懸乗ナリ

アクノクトハ赤キ河豚シイノ内藤ニ秘ス

ル薬也

○ 川ヲ見テ引馬亦ハ川即ノ馬ニ能キ茶アリ

フツ草ヲ取テ一夜水ニ浸シテ取止黒ヤキニ

シテ飼ヘキナリ赤毛ノ馬ニハ朱シ加ヘ里

毛ノ馬ニハ鎬里ヲ加フ白毛ノ馬ナラハ

葛粉ヲ加ヘテ飼ヘシ是モ内藤流ニ秘ス

ル薬ナリ

○ 垂子繩之事引懸スル馬ニ吉一人シテ

○ 馬ヲ川時割シ解テ雲ノ鏡ニ通シ給付  
テ川へレ

○ 神秘手廻し度付於ノ馬ニ吉手廻シ鞆ニト  
リリへ袖ヲ眼ヲフサキテ可乗

○ 同付於ノ馬ヲハ吉手ニキ出レ別手ニ取  
リへ騎セへレ或ハ西方ノ川手ヲ白晃ノ  
上ニテ取遠へリシメテモ可騎亦由懸ノ  
下ニテ七寸ヲ取チカへテモ騎スル也

○ 分入之事騎ノントスルニ立狂フ馬ニ吉シ

○ 手綱ヲ引テ口へ前アツレノ間へ引コイ

○ 可騎ナリ

○ 舎人ニ喰付馬之小繩ヲ指也常ノ如ク

○ 和へサヒ乗り行時馬飛カハリ喰ハ

○ ントセハ付ソキタル繩ニテ口ヲ強ク切

○ うセ其兎鼻捻テ頬身ヲ少々セ扱

○ 上ヨリ水車ニマヒシ乗へシ

○ 仮秘ノ事物發キノ馬又引馬ニ可也幣シ

丸ノ右ノ耳一イレテ乘ヘシ其儀在也

○ 朝詰手繩之支口ツヨキ馬ニ可也手繩左右

ナカラテ牽ヘ引通乗ル也亦相引ヘ通レ

○ テモ吉内藤流ニテ櫻カリト各付

○ 山影手繩之事右ノ馬ニ吉前輪ノ見込

○ 手繩ヲ引通レ前輪ニ関セテ乗ルヘレ

○ 紳人下尾各付

○ 小車ノ手繩之支片口強キ馬ニ可也手繩ノ

曲リヲ一縁々ニテ強キ方ノ鞆ニ引通レ餘ル手

繩ヲ鞆ノ房ニ結付鞭ヲ以テ發テテラカレ

強キ方ノ菊坪ヲ指馬ヲ廻シ暫ラク置テ

免スヘシ

○ 房結手繩大支揚リ馬ニ吉鞆ノ片一方ノ下リ

房ノ取テト口ツ至テ強ク結テ乗ヘレ内

○ 藤流ニ秘ス



○ 人ヲ落得キ倒馬之幸川卧卜同前ノ仕  
 カケ可也其後卧テ細繩ニテ四足ヲムス  
 ○ ヒテ四手ノ裏ノ鞭ニテ命坪ヲ強ク指  
 テ馬ヲ痛メハシ是ヲ内藤流ニテハ大事  
 ナスル也

○ 日本武尊  
 貞純親王  
 ○ 大坪式部大輔

唐嶋流

八幡太郎 義家

六條判官 為義

陽山入道中原 玄性

大坪式部大輔 廣秀

村上加賀守 永幸

奇藤備前守 国忠

奇藤守藝守 好玄

奇藤備後守 忠玄

大坪流

大坪流

有藤奇宮頭

辰遠

丹州住持了慶坊

有藤末馬

辰光

有藤主税

定易

久保田宗順

弘道

大坪本流

大井別

久保田多忠

大井別

